

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2002-99840  
(P2002-99840A)

(43) 公開日 平成14年4月5日 (2002.4.5)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード (参考)	
G 0 6 F 17/60	3 3 6	G 0 6 F 17/60	3 3 6	5 B 0 4 9
	Z E C		Z E C	5 B 0 7 5
	3 1 8		3 1 8 Z	5 E 5 0 1
	5 0 4		5 0 4	
3/00	6 5 1	3/00	6 5 1 A	

審査請求 未請求 請求項の数 9 O L (全 10 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-287059 (P2000-287059)

(22) 出願日 平成12年9月21日 (2000.9.21)

(71) 出願人 000221018

東芝エンジニアリング株式会社  
神奈川県川崎市幸区堀川町66番2

(72) 発明者 岩城 光正

神奈川県川崎市幸区堀川町66番2 東芝エ  
ンジニアリング株式会社内

(72) 発明者 内田 葉子

神奈川県川崎市幸区堀川町66番2 東芝エ  
ンジニアリング株式会社内

(74) 代理人 100083806

弁理士 三好 秀和 (外7名)

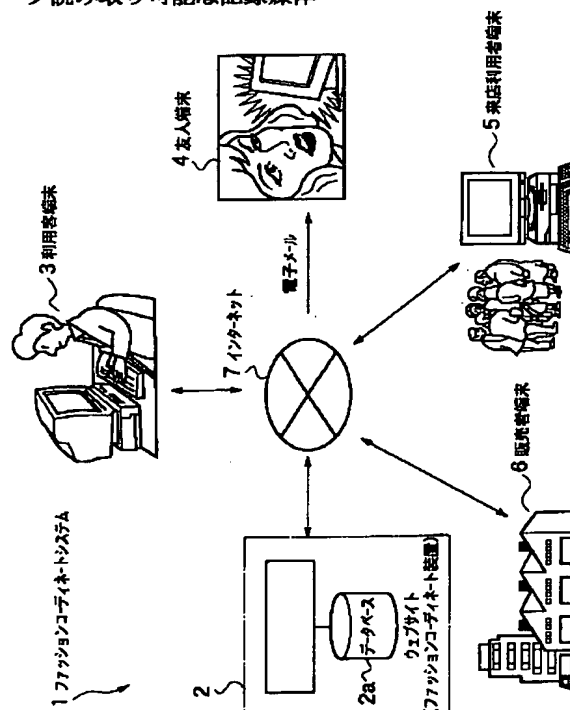
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ファッションコーディネート方法、ファッションコーディネート装置およびファッションコーデ  
ィネートプログラムが格納されたコンピュータ読み取り可能な記録媒体

(57) 【要約】

【課題】 一般消費者に着せ替え人形遊びの感覚で具体性を持った商品閲覧をして貰うことにより、インターネット上で、あるいは店舗で、販売の促進が図れるファッションコーディネート方法を提供すること。

【解決手段】 ウェブサイト2が、インターネット上に人が身に付ける商品を開覧できるウェブページを開設し、販売する場合において、インターネットを介して前記ウェブサイトにアクセスする商品閲覧者の端末3画面に表示する前記ウェブページに、商品の使用者の体型をしたマネキン人形と、取扱商品のうち前記商品の使用者の体型サイズに合った商品であって内容が異なる複数の同種商品とを掲載し、前記端末を操作する商品閲覧者が、前記ウェブページ上で表示された前記同種商品の中の1つを前記マネキン人形上にドラッグして装着し、商品が似合うかどうかをコーディネートすることを特徴としている。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ウェブサイトが、インターネット上に人が身に付ける商品を閲覧できるウェブページを開設し、販売する場合において、インターネットを介して前記ウェブサイトアクセスする商品閲覧者の端末画面に表示する前記ウェブページに、商品の使用者の体型をしたマネキン人形と、取扱商品のうち前記商品の使用者の体型サイズに合った商品であって内容が異なる複数の同種商品とを掲載し、前記端末を操作する商品閲覧者が、前記ウェブページ上に表示された前記同種商品の中の 1 つを前記マネキン人形上にドラッグして装着し、商品が似合うかどうかをコーディネートする、

ことを特徴とするファッションコーディネート方法。

【請求項 2】 人が身に付ける商品を扱う店舗に設置される端末の画面上で商品の閲覧を行う場合において、前記端末の画面に、商品の使用者の体型をしたマネキン人形と、取扱商品のうち前記商品の使用者の体型サイズに合った商品であって内容が異なる複数の同種商品とを表示し、

前記端末を操作する商品閲覧者が、表示された前記同種商品の中の 1 つを前記マネキン人形上にドラッグして装着し、商品が似合うかどうかをコーディネートする、ことを特徴とするファッションコーディネート方法。

【請求項 3】 請求項 1 または請求項 2 に記載のファッションコーディネート方法において、前記マネキン人形は、3次元のコンピュータグラフィック画像からなり、前記商品のコーディネートにおいては、前記マネキン人形を商品を装着して回転させることが行われることを特徴とするファッションコーディネート方法。

【請求項 4】 請求項 1 乃至請求項 3 に記載のファッションコーディネート方法において、前記マネキン人形は、頭部が少なくとも前記商品閲覧者の顔写真で置き換えて表示することが可能なことを特徴とするファッションコーディネート方法。

【請求項 5】 請求項 1 乃至請求項 4 に記載のファッションコーディネート方法において、前記コーディネートする商品について前記商品閲覧者がクリックすることにより、当該商品の特性や取扱方法などを説明する付加情報が表示されることを特徴とするファッションコーディネート方法。

【請求項 6】 商品の使用者の体型をしたマネキン人形データと、当該マネキン人形に装着させる取扱商品のうち前記商品の使用者の体型サイズに合った商品見本データとを記憶するデータベースを備え、前記マネキン人形上で商品見本を装着させてファッションコーディネートを実行させる、ことを特徴とするファッションコーディネート装置。

【請求項 7】 請求項 6 に記載のファッションコー

ディネート装置において、

前記ファッションコーディネートに関する評価をする評価手段と、

評価手段による評価結果、アドバイスを電子メールで商品の使用者側に送信する手段と、を備えたことを特徴とするファッションコーディネート装置。

【請求項 8】 商品の使用者の体型をしたマネキン人形データと、当該マネキン人形に装着させる取扱商品のうち前記商品の使用者の体型サイズに合った商品見本データとを記憶するデータベース機能と、前記マネキン人形上で商品見本を装着させてファッションコーディネートを実行させるファッションコーディネート実行機能と、

を備えたファッションコーディネートプログラムが格納されたコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 9】 請求項 8 に記載の記録媒体において、前記ファッションコーディネートに関する評価を実行させる評価機能と、

評価手段による評価結果、アドバイスを電子メールで商品の使用者側に送信させる機能と、を備えたファッションコーディネートプログラムが格納されたコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、端末の画面表示を用いて商品閲覧者が衣類や装飾品などの商品が自分に似合うかどうかを自らコーディネートするファッションコーディネート方法、ファッションコーディネート装置およびファッションコーディネートプログラムが格納されたコンピュータ読み取り可能な記録媒体に関する。

## 【0002】

【従来の技術】デパートやスーパーなどで例えば衣類を購入する場合、従来では、店員に自分の体型に合ったものを幾つか選んで貰い、1つ1つ試着して鏡の前に立ち、似合うかどうかを鏡に映った自分の姿を見て判断するようにしている。このとき、店員のアドバイスを参考にして判断する場合もある。

【0003】一方、販売店まで出向く時間のない人のために、カタログによる通信販売も行われている。また、近年、インターネットの利用が盛んになるのに伴い、インターネット上に多数の販売者が出店するウェブページを開設し、販売することも行われるようになってきている。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかし、デパートなどに出向き試着する方法では、気に入ったものが購入できる利点があるものの、一々試着するのが面倒であり、試着できる数にも限度がある。また、カタログによる通信販売やインターネットを利用した販売では、購入した商

## 3

品が自分が想像していたものと相違することがある。

【0005】本発明は、このような事情に鑑みてなされたものであり、その目的は、一般消費者に着せ替え人形遊びの感覚で具体性を持った商品閲覧をして貰うことにより、インターネット上で、あるいは店舗で、販売の促進が図れるファッションコーディネート方法、ファッションコーディネート装置およびファッションコーディネートプログラムが格納されたコンピュータ読み取り可能な記録媒体を提供することにある。

## 【0006】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、請求項1に記載のファッションコーディネート方法は、ウェブサイトが、インターネット上に人が身に付ける商品を開覧できるウェブページを開設し、販売する場合において、インターネットを介して前記ウェブサイトアクセスする商品閲覧者の端末画面に表示する前記ウェブページに、商品の使用者の体型をしたマネキン人形と、取扱商品のうち前記商品の使用者の体型サイズに合った商品であって内容が異なる複数の同種商品とを掲載し、前記端末を操作する商品閲覧者が、前記ウェブページ上で表示された前記同種商品の中の1つを前記マネキン人形上にドラッグして装着し、商品が似合うかどうかをコーディネートすることを特徴としている。

【0007】請求項1に記載の発明によれば、ウェブサイトがインターネット上に開設するウェブページをアクセスする商品閲覧者は、商品使用者の体型をしたマネキン人形に商品使用者の体型サイズに合った商品を着せ替えることにより、商品が似合うかどうかコーディネートすることができ、着せ替え人形遊びの感覚で具体性を持った商品閲覧を行うことができる。したがって、商品閲覧者の購買意欲をそそることができるので、出店業者の販売を促進する販売システムをインターネット上に構築することができるようになる。なお、商品閲覧者と商品の使用者は、一致する場合と一致しない場合とがある。

【0008】請求項2に記載のファッションコーディネート方法は、人が身に付ける商品を扱う店舗に設置される端末の画面上で商品の閲覧を行う場合において、前記端末の画面に、商品の使用者の体型をしたマネキン人形と、取扱商品のうち前記商品の使用者の体型サイズに合った商品であって内容が異なる複数の同種商品とを表示し、前記端末を操作する商品閲覧者が、表示された前記同種商品の中の1つを前記マネキン人形上にドラッグして装着し、商品が似合うかどうかをコーディネートすることを特徴としている。

【0009】請求項2に記載の発明によれば、店舗に設置される端末の画面上で商品の閲覧を行う商品閲覧者は、商品使用者の体型をしたマネキン人形に商品使用者の体型サイズに合った商品を着せ替えることにより、商品をコーディネートすることができ、着せ替え人形遊びの感覚で具体性を持った商品閲覧を行うことができる。し

## 4

たがって、商品閲覧者の購買意欲をそそることができるので、販売を促進することができるようになる。なお、商品閲覧者と商品の使用者は、一致する場合と一致しない場合とがある。

【0010】請求項3に記載のファッションコーディネート方法は、請求項1または請求項2に記載のファッションコーディネート方法において、前記マネキン人形は、3次元のコンピュータグラフィック画像からなり、前記商品のコーディネートにおいては、前記マネキン人形を商品を装着して回転させることが行われることを特徴としている。

【0011】請求項3に記載の発明によれば、マネキン人形を商品を装着して回転させることができるので、自ら試着した感覚で商品をコーディネートすることができ、気に入った商品を確実に提供することができる。

【0012】請求項4に記載のファッションコーディネート方法は、請求項1乃至請求項3に記載のファッションコーディネート方法において、前記マネキン人形は、頭部が少なくとも前記商品閲覧者の顔写真で置き換えて表示することが可能なことを特徴としている。

【0013】請求項4に記載の発明によれば、マネキン人形が、商品閲覧者の顔写真で置き換えて表示することが可能なので、一層、自ら試着した感覚で商品をコーディネートすることができる。

【0014】請求項5に記載のファッションコーディネート方法は、請求項1乃至請求項4に記載のファッションコーディネート方法において、前記コーディネートする商品について前記商品閲覧者がクリックすることにより、当該商品の特性や取扱方法などを説明する付加情報が表示されることを特徴としている。

【0015】請求項5に記載の発明によれば、商品の特性や取扱方法など有用な情報を提供することができる。

【0016】請求項6に記載のファッションコーディネート装置は、商品の使用者の体型をしたマネキン人形データと、当該マネキン人形に装着させる取扱商品のうち前記商品の使用者の体型サイズに合った商品見本データとを記憶するデータベースを備え、前記マネキン人形上で商品見本を装着させてファッションコーディネートを実行させることを特徴としている。

【0017】請求項7に記載のファッションコーディネート装置は、請求項6に記載のファッションコーディネート装置において、前記ファッションコーディネートに関する評価をする評価手段と、評価手段による評価結果、アドバイスを電子メールで商品の使用者側に送信する手段とを備えたことを特徴としている。

【0018】請求項8に記載のファッションコーディネートプログラムが格納されたコンピュータ読み取り可能な記録媒体は、商品の使用者の体型をしたマネキン人形データと、当該マネキン人形に装着させる取扱商品のうち前記商品の使用者の体型サイズに合った商品見本デー

タとを記憶するデータベース機能と、前記マネキン人形上で商品見本を装着させてファッションコーディネートを実行させるファッションコーディネート実行機能とを備えたことを特徴としている。。

【0019】請求項9に記載のファッションコーディネートプログラムが格納されたコンピュータ読み取り可能な記録媒体は、請求項8に記載の記録媒体において、前記ファッションコーディネートに関する評価を実行させる評価機能と、評価手段による評価結果、アドバイスを電子メールで商品の使用者側に送信させる機能とを備えたことを特徴としている。

【0020】請求項6、請求項8に記載の発明によれば、商品使用者の体型をしたマネキン人形に商品使用者の体型サイズに合った商品を着せ替えることより、商品が似合うかどうかコーディネートすることができ、着せ替え人形遊びの感覚で具体性を持った商品閲覧を行うことができる。したがって、商品閲覧者の購買意欲をそることができるので、販売を促進することができるようになる。

【0021】請求項7、請求項9に記載の発明によれば、使用者のファッションコーディネートに対して評価、アドバイスを与えることができるので、より一層の販売促進が可能になる。

#### 【0022】

【発明の実施の形態】図1は、本発明によるファッションコーディネート方法およびファッションコーディネート装置を実現するためのファッションコーディネートシステムの構成図である。

【0023】図1に示すように、ファッションコーディネートシステム1は、本発明のファッションコーディネート方法を実施するウェブサイトであるファッションコーディネート装置2と、利用客（一般消費者）が使用する利用客端末3と、利用客の友人が使用する友人端末4と、デパートやスーパーなどに設置される来店利用者端末5と、メーカーや小売店が使用する販売者端末6とが、インターネット7を介して接続される構成である。

【0024】ウェブサイト2は、データベース2aと、図2に示すように、インターネット7から情報を取り込む情報受信部20と、インターネット7上に情報を送信する情報発信部21とを備えている。データベース2aは、情報受信部20がインターネット7から取り込んだ、販売者データ及び利用者データを記憶する販売者データ記憶装置22及び利用者データ記憶装置23と、ウェブページに掲載するデータを格納するウェブ掲載データ記憶装置24とを備えている。

【0025】ウェブサイト2は、衣類、装飾品など人間が身に付ける商品のメーカーや小売店と契約し、インターネット7上にモール市場を提供する。メーカーや小売店は、ウェブサイト2が開設するウェブページ上のサイ

ジタル画像化し、自分の端末（販売者端末6）からウェブサイト2に送信することによって、逐次ウェブサイト2に提供する。

【0026】ウェブサイト2では、データベース2aにメーカーや小売店から送られてくる商品に関するデータを格納する。このとき、ウェブサイト2では、データベース2aに用意されるウェブページの掲載データは、販売品のパーツ写真に、販売者が指定した商品の体型サイズ情報や洗濯方法など取扱上の注意事項をリンクさせ、利用客が利用客端末3の画面上で自由に参照できるように作成されている。

【0027】また、ウェブサイト2は、会員を募集し、会員登録をした利用客毎に、顔写真、体型サイズ、購入品のパーツ写真などをデータベース2aに格納し、一括管理可能に構成されている。

【0028】利用客端末3を使用する利用客は、端末画面に表示させたウェブページにおいて所定の申し込みを行うことにより、登録会員となることができる。このとき、自分の顔写真と体型サイズとを登録することができる。

【0029】登録会員は、自分の端末（利用客端末3）の画面にウェブサイト2が開設するウェブページを表示させ、そのウェブページ上に表示されるマネキン人形に好みの商品を脱ぎ着させて商品が似合うかどうかコーディネートすることができるという、着せ替え人形遊びの感覚で具体性を持った商品閲覧が行えるようになっている。

【0030】具体的には、商品閲覧をする者は、登録会員本人であるが、商品を身に付けて使用する者は、登録会員本人または贈答を受ける友人などの他人である。したがって、マネキン人形は、商品を使用する者に合った体型で表示される。このとき、商品の使用者が登録会員であり、顔写真を登録してある場合には、マネキン人形は、頭部が登録会員の顔写真と置き換えられて表示されるようになっている。また、マネキン人形は、回転させることができる。

【0031】また、マネキン人形に着せてみる商品は、各サイバershoppから選び出した衣類、装飾品などの気に入った販売品（パーツ写真）であるが、サイバershoppには、商品を使用する者のサイズに合った商品のみが、色や柄などを違えて各種表示されるようになっている。

【0032】登録会員は、気に入った商品の画像データをウェブサイト2のデータベース2aに保存することができ、またウェブサイト2から電子メールで友人端末4へ送信して貰うことができる。また、コーディネートをして保存した商品については、専属のファッション・コーディネーターからのアドバイスを電子メールで受け取ることができる。

【0033】ウェブサイト2とメーカー・小売店との関

10

20

30

40

50

係を説明する。ウェブサイト2のウェブページのショッピングモールに出店を希望するメーカーや小売店などの販売者は、インターネット7を通じて当ウェブサイト2にアクセスして販売者端末6の画面にウェブページを表示させ、所定のフォームに必要事項を記入して申し込みの送信をする。

【0034】当ウェブサイト2は、申し込みのあった販売者の情報を審査し、出店の許可／不許可をインターネットを通じて連絡する。出店を許可された販売者は、出店料を規定に従って当ウェブサイト2あてに入金する。当ウェブサイト2は、販売者の入金を確認できると、契約した販売者のサイバershoppを、当ウェブサイト2のウェブページのショッピングモールに新規に作成する。

【0035】販売者は、サイバershoppの陳列ケースに陳列したい商品のデジタル写真を規定に従って撮影し、商品の値段、サイズ、色、取扱方法などの付加情報と共に当ウェブサイト2にインターネットを通じて逐一送信する。当ウェブサイト2は、販売者からインターネットを通じて送られてきたデジタル写真に商品番号を付け、付加情報をリンクさせてサイバershoppに陳列する。

【0036】次に、図3～図5を参照して利用客が利用客端末3の画面上で行うファッションコーディネートなどによる商品閲覧の内容を説明する。図3は、利用客の端末画面に表示されるウェブページの一例を示す説明図である。図4、図5は、利用客が端末画面上で行う商品閲覧操作の様子を説明するフローチャートである。

【0037】図3において、ウェブページには、画面中央にマネキン人形(A)が表示され、画面左側に展示する商品の種類一覧(B)が表示され、画面右側に陳列ケース(C)が表示される。また、商品の種類一覧(B)の下方には初期操作部(D)が表示され、画面の下端側には各種の操作ボタンが表示されている。さらに、陳列ケース(C)から商品を取り出す際には、商品の説明ウインドウ(E)が表示されるようになっている。

【0038】初期操作部(D)では、「メールアドレス」「性別」「サイズ」「登録」の各入力部が設けられている。「メールアドレス」の入力部では、商品を購入する者(商品閲覧者)や商品を使用する者(例えば友人)のメールアドレスを入力する。「性別」の入力部では、商品を使用する者の性別や年齢などを入力する。「サイズ」の入力部では、商品を使用する者の体型サイズを入力する。これらの性別と体型サイズの入力により、マネキン人形(A)の表示形態と陳列ケース(C)に陳列される商品の特性(サイズ、女性用、男性用など)が決められるようになっている。

【0039】「登録」の入力部では、会員登録の意思がある場合に、端末画面上に所定のフォームを表示させ、必要事項を記入する。この登録手続では、登録する者の

メールアドレスと性別と体型サイズと希望する場合は顔写真が必要である。会員登録をすると、次回以降のアクセスの際には、当ウェブサイト2が発行した会員番号をウェブページのトップページで入力指定することにより、この初期操作部(D)での操作をすることなく自分用に挑めたモール市場の画面を見ることができる。

【0040】展示する商品の種類一覧(B)には、「ジャケット」、「Tシャツ」、「Yシャツ」、「ブラウス」、「セーター」、「コート」、「下着」、「ズボン」、「スカート」、「靴」、「帽子」、「メガネ類」、「手袋」、「バック類」、「宝飾物」、「ネクタイ」、「ベルト」、「スカーフ」、「靴下」、「その他」の各選択ボタンが表示されている。図示例では、「Tシャツ」の選択ボタンが選択された状態を示している。

【0041】陳列ケース(C)には、展示する商品の種類一覧(B)において選択された商品の中で、上記のように入力された商品を使用する者の性別と体型サイズに合った商品が、色、柄、生地などを違えて各種表示されるようになっている。図示例では、商品の種類一覧(B)において選択された商品「Tシャツ」が各種表示されている。この陳列ケース(C)の商品をマネキン人形(A)にドラッグして装着し、コーディネートすることができる。

【0042】陳列された個々の商品についてマウスなどのポインタで1クリックすると、または商品を選択して「付加情報表示(全部)」ボタン31を操作すると、商品の説明ウインドウ(E)が表示され、当該商品についての付加情報を確認することができる。付加情報には、商品番号、メーカー名、値段、サイズ、種類(色/柄/生地)、取扱方、洗濯方法などがあり、種類によっては生地や柄の写真も表示されるようになっている。

【0043】マネキン人形(A)は、3次元のコンピュータ画像であり、上記のように入力された商品を使用する者の体型に合わせて作成されて表示される。つまり、商品使用者の体型をしたマネキン人形が表示される。顔写真を登録した会員の場合は、頭部がその顔写真に置き換えられて表示されるようになっている。マネキン人形(A)は、「回転させます」ボタン32を操作することにより、回転させることができる。また、「背景調整」ボタン33の操作により、マネキン人形(A)の背景の明るさが調節できるようになっている。

【0044】このように、当ウェブサイト2のウェブページ上で商品の閲覧をする者は、各サイバershoppの陳列ケース(C)から気に入った商品(帽子、メガネ、シャツ、ズボン、スカート、靴、かばん等人間が身に付けるもの全般)を自由に選び出し、ドラッグして画面上のマネキン人形(A)に脱ぎ着し、自由に自らファッションコーディネートを楽しむことができるようになっている。このファッションコーディネートにおいて、登録

会員は、「アドバイス希望」ボタン34を操作することにより、専属ファッション・コーディネーターから、自分のコーディネートに対するアドバイスを受けることができる。このアドバイスは、電子メールで送られてくる。

【0045】商品を購入する場合には、「購入します」ボタン35を操作する。商品購入画面が表示されるので、この商品購入画面上で購入する商品、サイズ、書類、配送方法、決済方法などを確認、指定することができる。購入の最終決断は、商品購入画面に現れた「購入決定」ボタンを操作することにより行う。その結果、インターネットを通じて当ウェブサイト2に発信され、注文処理が行われる。

【0046】また、「保存します」ボタン36を操作すると、コーディネートした商品の画像が画像コーディネート番号付きで当ウェブサイト2のデータベース2aに保存されるようになっている。なお、操作ボタンなどは図示省略したが、登録会員は、このように保存した商品の画像を後で必要なときに取り出し、再度マネキン人形(A)に装着して再度コーディネートし、商品を変更するなどができるようになっている。

【0047】また、「友人へ送信します」ボタン37を操作することにより、コーディネートした商品の画像データを当ウェブサイト2から直接友人に送って貰うことができるようになっている。友人の判断を待って購入するかどうかを決定することができる。

【0048】次いで、図4、図5において、利用客端末3からウェブサイト2をアクセスしてウェブページを表示させ(ステップS1)、トップページにおいて閲覧操作する本人(登録会員)が商品の使用者であるかどうかを入力する(ステップS2)。

【0049】ステップS2において、商品の使用者が登録会員である場合には、利用客端末3が登録会員から受領済みのデータをウェブサイト2から取り込む(ステップS3)。利用客端末3の画面には、商品閲覧用のウェブページが登録会員用に跳えて表示される。即ち、図3において、マネキン人形(A)は、体型が登録会員の体型に合わせて作成され、さらに顔写真を登録してある場合には、頭部が登録会員の顔写真で置き換えられて表示される(ステップS4)。

【0050】一方、ステップS2において、商品の使用者が登録会員でない場合には、利用客端末3の画面に表示される図3に示したような商品閲覧用のウェブページの初期操作部(D)において、商品使用者のメールアドレス、性別、サイズを入力する(ステップS5)。そうすると、図3において、マネキン人形(A)が、頭部は設定済みの顔画像であるが、体型が商品使用者の体型に合わせて表示される(ステップS6)。なお、顔画像に代えて、商品使用者の顔写真を当て嵌めるようにしても良い。

【0051】このような商品閲覧用のウェブページ上で、商品閲覧者が商品の種類一覧(B)から好みの商品を選択すると(ステップS7)、サイズに合う商品データの抽出が行われ、陳列ケース(C)に同種商品の一覧が表示される(ステップS8)。

【0052】そこで、商品閲覧者は、陳列ケース(C)から1つ宛商品を選択し、マネキン人形(A)上にドラッグする(ステップS9)。図3では、操作ボタンなどは図示していないが、衣服などを装着した画像を拡大表示することができるので、色や柄などを子細に検討したいなど必要があれば拡大表示させる(ステップS10)。また、必要があれば、「回転させます」ボタン32を操作してマネキン人形(A)を回転させる(ステップS11)。付加情報を確認したい場合には、「付加情報表示」ボタン31を操作する(ステップS12)。

【0053】このように商品が似合うかどうかを付加情報を考慮してコーディネートし、終わりにするかどうかを判断する(ステップS13)。他の商品についてもコーディネートしたい場合には、ステップS10に戻り、同様の操作を繰り返す。コーディネートを終了すると(ステップS13)、「保存します」ボタン36を操作することで(ステップS14)、コーディネートした商品の画像データを保存することができる。

【0054】商品閲覧者は、コーディネートした商品を購入する場合には、「購入します」ボタン35を操作する(ステップS15)。すると、商品購入画面が表示されるので、この商品購入画面上で購入する商品、サイズ、書類、配送方法、決済方法などを入力する(ステップS16)。その結果、ウェブサイト2から販売者へ商品データが送信され(ステップS17)、販売者から商品が届けられる。

【0055】また、商品閲覧者は、今すぐ購入はしないが、コーディネートした商品について専属ファッション・コーディネーターのアドバイスを受けたい場合には、「アドバイス希望」ボタン34を操作する(ステップS18)。すると、当ウェブサイト2から専属ファッション・コーディネーターへコーディネートした商品の画像データが送られ、専属ファッション・コーディネーターのアドバイスを電子メールで受信する(ステップS19)。

【0056】また、商品閲覧者は、コーディネートした商品について購入する前に友人の意見を聞きたいなどの場合には、「友人へ送信します」ボタン37を操作し(ステップS20)、コーディネートした商品の画像データを当ウェブサイト2から直接友人に送って貰うことができる(ステップS21)。

【0057】このように、本実施の形態によれば、当ウェブサイトの登録会員は、ウェブページ上で商品の使用者(登録会員本人または友人など)のサイズにあった商品(衣類、装飾品など人間が身に付ける商品)を、商品

使用者の体型をしたマネキン人形に装着して自由にコーディネートでき、自分の選んだ商品の画像データをウェブサイトに保存したり、また友人に送ったり、コーディネートした商品の出来栄えについて専属ファッション・コーディネーターからコメントを受けることができる。

【0058】したがって、本実施の形態のファッションコーディネート方法は、メーカーや小売店などウェブサイト出店業者の販売を促進するシステムをインターネット7上に構築する方法を提供することができる。

【0059】なお、以上の説明から推測できるように、ウェブサイト2は、実際の店舗が集まっているコミュニティ広場、スーパー・マーケット、デパートなどに設置された来店利用者端末5と通信し、来店利用者端末5において同様の商品閲覧を可能することにより、来客の購買を支援することもできる。この場合には、登録会員は非会員の扱いとなる。

【0060】また、図示省略したが、ウェブサイト2は、ウェブページ上で、擬似ファッションショーやコンテストなどの催し物を企画し、登録会員が自由に参加できる機会を提供している。登録会員は、過去に保存した

コーディネートした商品を必要なときに取り出し、当ウェブサイト2が企画する会員向けの擬似ファッションショーやコンテストに出品することができる。

【0061】さらに、本実施の形態では、インターネット7上で販売を促進する場合について説明したが、本発明は、これに限定されるものではなく、人が身に付ける

商品を扱う店舗に設置される端末の画面上で商品の閲覧を行う場合においても、同様に適用することができる。

【0062】即ち、人が身に付ける商品を扱う店舗に設置される端末の画面に、商品の使用者の体型をしたマネキン人形と、取扱商品のうち商品の使用者の体型に合った

サイズの商品であって内容が異なる複数の同種商品とを表示し、前記端末を操作する商品閲覧者が、表示された同種商品の中の1つをマネキン人形上にドラッグして装着し、商品が似合うかどうかをコーディネートすることができる。

【0063】なお、CD-ROM、CD-R、その他の記録媒体に、商品の使用者の体型をしたマネキン人形データと、当該マネキン人形に装着させる取扱商品のうち前記商品の使用者の体型サイズに合った商品見本データとを記憶させたデータベース機能と、前記マネキン人形上で商品見本を装着させてファッションコーディネートを実行させるファッションコーディネート実行機能とを持たせ、この記録媒体をサーバを構成するコンピュータ、または店舗に設置されるコンピュータに読み取らせてファッションコーディネート装置2を構成するように

しても良い。また、記録媒体には、前記ファッションコーディネートに関する評価を実行させる評価機能と、評価手段による評価結果、アドバイスを電子メールで商品の使用者側に送信させる機能とを保持させ、これらの機能を前記コンピュータに読み取らせてファッションコーディネート装置2を構成するようするようにしても良い。

【0064】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、商品閲覧者は、商品使用者の体型をしたマネキン人形に、商品使用者のサイズに合った商品を装着してコーディネートすることができるので、着せ替え人形遊びの感覚で具体性を持った商品閲覧が行える。したがって、商品閲覧者の購買意欲をそそることができるので、インターネット上に、あるいは店舗で、販売を促進する販売システムを構築することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施の形態によるファッションコーディネート方法が実施されるインターネット環境の構成図である。

【図2】ウェブサイトの構成例を示す説明図である。

【図3】利用客の端末画面に表示されるウェブページの一例を示す説明図である。

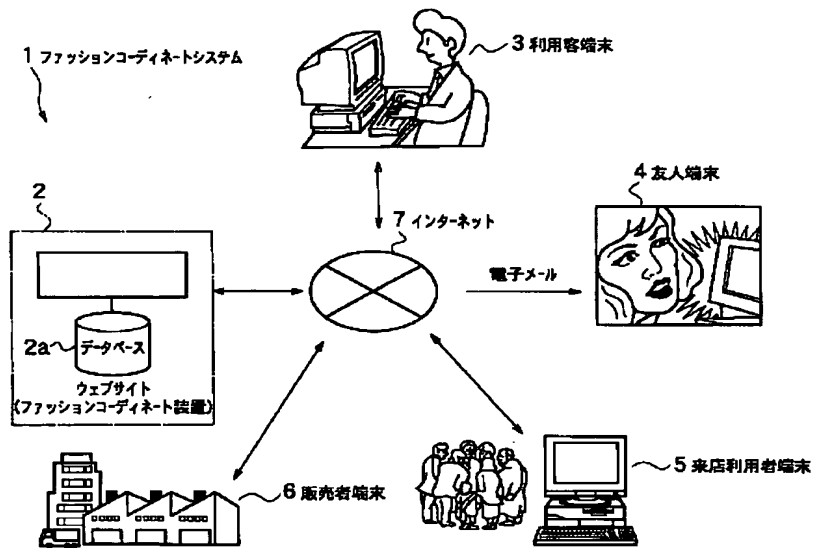
【図4】利用客が端末画面上で行う商品閲覧操作の様子を説明するフローチャート（その1）である。

【図5】利用客が端末画面上で行う商品閲覧操作の様子を説明するフローチャート（その2）である。

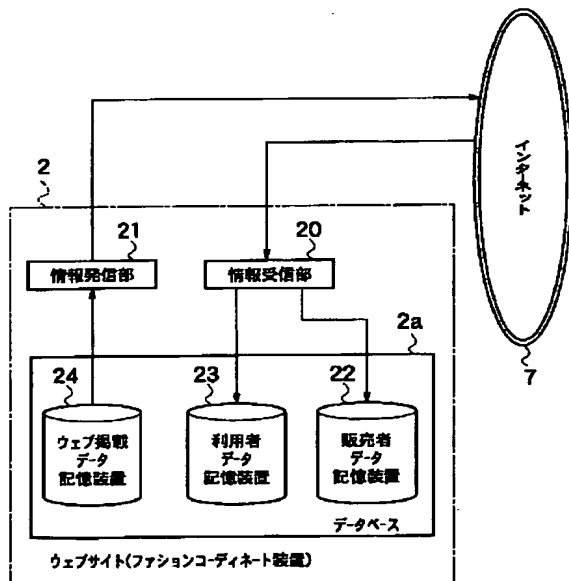
【符号の説明】

- 1 ファッションコーディネートシステム
- 2 ウェブサイト（ファッションコーディネート装置）
- 2 a データベース
- 3 利用客端末
- 4 友人端末
- 5 来店利用者端末
- 6 販売者端末
- 7 インターネット
- 20 情報受信部
- 21 情報発信部
- 22 販売者データ記憶装置
- 23 利用者データ記憶装置
- 24 ウェブ掲載データ記憶装置
- (A) マネキン人形
- (B) 商品一覧
- (C) 陳列ケース
- (D) 初期操作部
- (E) 商品の説明ウインドウ

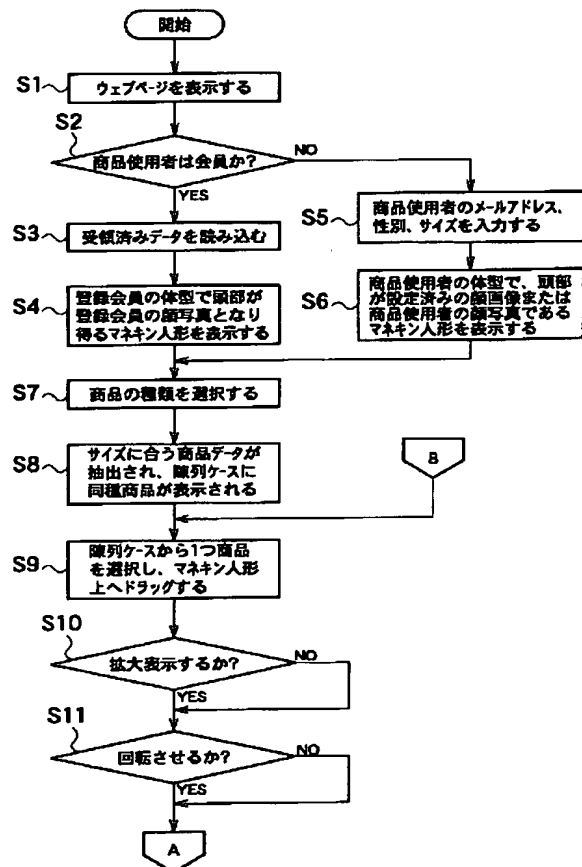
【図1】



【図2】

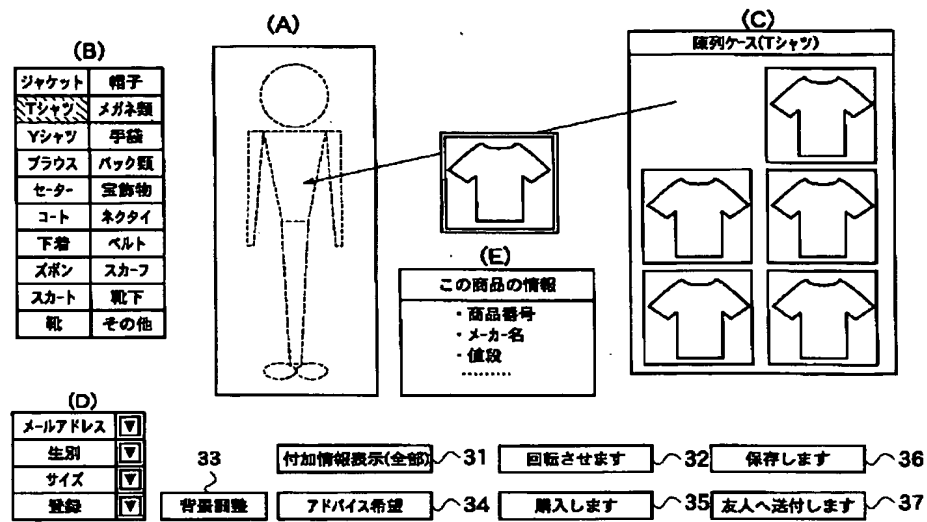


【図4】

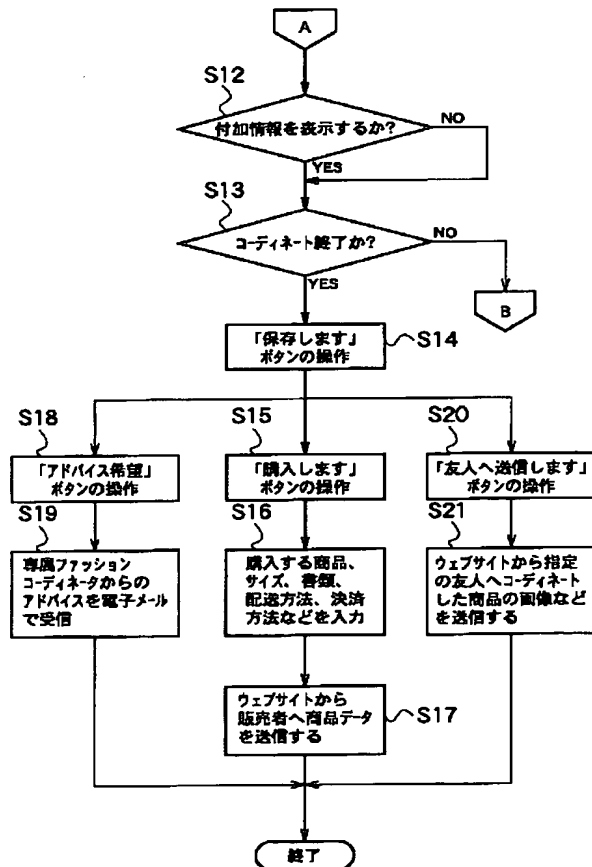




【図 3】



【図 5】



## フロントページの続き

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード(参考)
G 0 6 F 17/30	1 1 0	G 0 6 F 17/30	1 1 0 F
	1 7 0		1 7 0 Z

F ターム(参考) 5B049 AA02 AA06 BB11 FF01 GG00  
5B075 ND20 PP03 PP13 PQ02  
5E501 AA02 AA13 AB21 BA03 BA05  
CA02 CB09 EA05 EA07 EA12  
EA13 EB05 FA42 FA44 FB04  
FB24 FB34 FB43